

地域	群馬県 片品村	認定日	平成20年12月16日	通巻番号	3 - 20 - 019
----	---------	-----	-------------	------	--------------

事業名	減農薬で育てた群馬片品村の「大白大豆」を丸ごと使った (おからを出さない)豆腐の開発・販売
-----	--

連携体	中小企業者：(有)尾瀬ドーフ(豆腐・油揚げ製造業)
	農林漁業者：高山庫一(米作以外の穀作農業)
	連携参加者：速水博、星野洋、勢多農林高等学校

サポート機関等	(財)群馬県産業支援機構、地域活性化支援事務局
---------	-------------------------

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

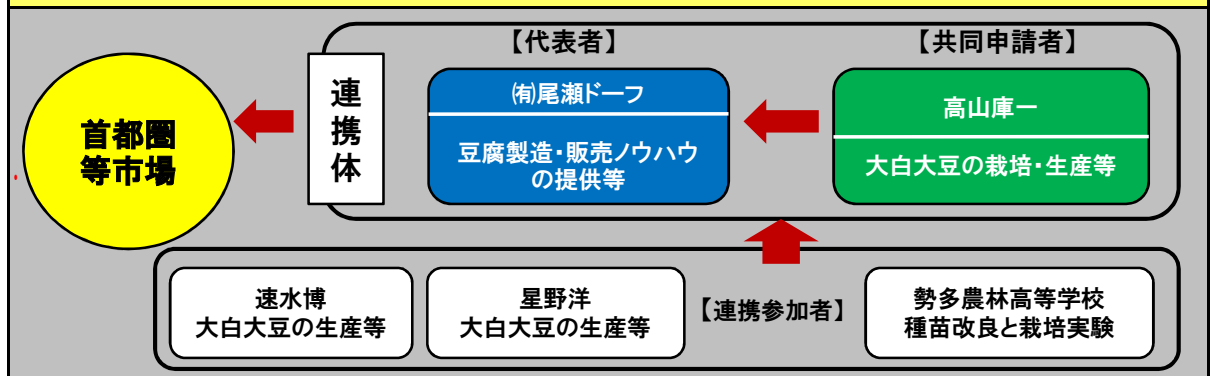
◆**連携の経緯**
 (有)尾瀬ドーフは将来に向けて、経営の安定のため、付加価値の(商品・サービスのイメージ等)高い新商品の開発に迫られていた。一方、農業者である高山庫一氏は高齢者でも可能な軽作業、しかも高収入が期待できる農業の改善が急務であった。今回、双方が有機的に連携することで、お互いの欠点を補完をすることができ、双方の悩みが解消される。



◆**新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力**
 「大白大豆」は標高約800mの高地、「片品村」の地域・気候に限定された大豆であり、この地域に合った減農薬・無農薬、また密植栽培等の栽培技術が必要とされる。「大白大豆」は研究機関の分析結果から、他の大豆より糖質が高く、一方脂質は低いことが判明している。この特性を一層活かすために、これを『超微粒の粉末』にし、おからを含む豆腐の製品化を行う。豊潤な甘みがあり、他に類のない豆腐であり、本物・健康・美容志向をもつ首都圏等のターゲットに向け市場化を進める。



連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等

- ◆新商品の売上高600万円(平成24年度)
- ◆地域ブランド「大白大豆」のブランドの確立
- ◆都市部顧客への販売と地域のイメージアップ
- ◆大豆畑見学・栽培体験学等、顧客と地元との交流による地域活性化
- ◆大白大豆栽培農家の拡大

代表企業等の連絡先

- ◆代表者(所在地): 有限会社尾瀬ドーフ
(群馬県利根郡片品村大字築地123)
- ◆電話番号: 0278-58-3480
- ◆FAX番号: 0278-58-3409
- ◆E-mail: info@ozedo-fu.com
- ◆ホームページ: <http://www.ozedo-fu.com>